



自生園だより

NO.67
2022.12



それでも我々の社会は進歩するのだから
社会福祉法人 自生園 会長 木崎 馨山

日々不安なニュースばかり聞かされるこの頃、皆さんのご健勝とご多幸を願いながら過ごしています。

冒頭に悪い事を申し上げますが、コロナ蔓延・戦争・物価高騰・エネルギー食糧危機・失われた20年・円安・異常気象・ジェノサイド・独裁政権国増加とまだまだあり、世の中は良い方向に進むと思っていたのは錯覚でした。

先の戦争で家族を失った経験のある人も後期高齢者となり、この世を去る人も多くなり、広島、長崎の悲惨や沖縄戦では住民の1/4が死亡した地獄の世も終わり、深い悲しみも癒え、国民の再建への努力が報われ、高度成長を続けて、世界でトップの外貨を貯めたのは30年前で、近年はその余力で何とかしのいでいるのです。

その間、世界的に見ても、医療や福祉ではまだまだ先進国です。しかし、少子高齢化は今後さらに10%程度上昇するといわれ、20歳〜64歳人口と子どもの出生率も減少し、2040年には最悪となるようですが、国は国民と共にその対策を具体的に進めているように思われません。

渡米したとき気付いたことがあります。街を歩いていると、あちこちから子どもの声が聞こえ、何か懐かしく感じたのです。それは、私の小学校の頃の村の声の響きと同じだと気付いたのです。今のアメリカは人口減とはなっていないので活気があるの

でしょう。

2040年にはAIやサービス業では、30%就業人口不足といわれています。それなのに技能実習生という、外国から奴隷制と揶揄されるほど時代遅れの制度は、かなり改正しなければ、今はほとんど有能な人材が集まらなくなりつつあります。加えて円安ですから人はなお来ないのです。

私は、この国の鎖国的な風土を改め、外国人への不平等をなくしたり改革が必要と感じています。それなくして豊かになりません。

自生園では、留学制度を導入したりして、外国人を優遇している結果、タイ国からの就業希望者は今後も続きそうです。加えて、公益事業清水基

金で働いてくれている女性はラオス人ですが、現地で日本語を覚えて、貧しい現地の教育支援で活動しています。

連日スマホで連絡が入るので、国境の壁はあまり感じません。ラオスは貧しい国で、千枚田どころか、国土の森以外は田地で農業立国ですが、戦後の日本とよく似た共同体の助け合い社会です。彼女の姿に、昭和の時代を生き抜いた日本の姿を感じさせます。

今、歴史の勉強をしながらしていますが、日本も再び戦後の改革を再現して、規正をブレイクスルーすれば、再び日はまた昇ると信じられるようになります。

皆さんはどのように思われるでしょうか。



新しい仲間が増えました!

タイより、7月から特定技能生2名、12月から技能実習生2名が自生園に仲間入りしました。
介護の知識習得や技術の向上をサポートすることで、高齢化が進む東南アジアでの介護の担い手育成を行っています。



好楽庵



為楽庵

自生園 役員・役職変更のお知らせ(令和4年4月~)

会長	木崎 馨山
理事長	木崎 馨雄
常務理事	今井 要
(総施設長・事務長・特別養護老人ホーム 施設長)	
養護(盲)老人ホーム 施設長	福田 武
居宅サービスセンター 施設長	西場 芳江
居宅サービスセンターひらんで 施設長	横山 貴広

自生園『好楽庵』『為楽庵』創立記念祭 開催

事業開始から小規模多機能型居宅介護「好楽庵」は14周年、「為楽庵」は9周年を迎えました。
好楽庵では、ドリンクコーナーや介護相談コーナーなど交流の場を設け、地域の方々をお招きし日頃の感謝をお伝えしました。為楽庵では、ゲームや鉄板焼き料理を利用者様と満喫すると共に、感謝を込めておもてなしさせていただきました。
今後とも、地域の皆様のご期待に添えるよう日々努力してまいりますので、何とぞよろしくお願いいたします。



〈ひらんで〉
パラ園にて異国の気分



〈つどい〉
色鮮やかなあじさいにうっとり♡



〈盲養護〉
夏の心地よい風を感じてお庭でいっばく



〈好楽庵〉
力を合わせて“エイエイオー!”



〈為楽庵〉
もぎたてかぼちゃにご満悦!



〈グループホーム〉
紅葉狩り秋晴れのもと気分爽快!



〈特養〉
夫婦円満♪



〈厨房〉
敬老御膳

ご芳志 令和4年6月~11月 どうもありがとうございました。

- 石倉薬局
- 国際ソロプチミスト小松
- 木戸通夫税理士事務所
- 税理士法人エモーション(亀井事務所)
- 医療法人社団 丹生会 老人保健施設まだら園
- 矢田野地区営農組合

個人情報保護の観点から、個人名の記載は省略させていただきました。(順不同・敬称略)

編集後記

今回の自生園だよりでは、自生園の養護(盲)老人ホームが、県内唯一の施設であることもっと広く知っていただくことと、特集で紹介させていただきました。今回の取材の中で、全盲や弱視の方々が抱えている「不安を「安心」につなげていくために、職員が利用者お一人お一人の話をじっくり聞き、寄り添っている姿が印象的でした。どの仕事においても、要望に添えていくための第一歩は、お客様の求めていることは何かを見極めて、寄り添うことであると改めて感じました。



社会福祉法人 自生園

〒923-0331 石川県小松市上荒屋町4番地10
TEL(0761) 65-1800 FAX(0761) 65-1837
E-mail:info@jishoen.com URL https://jishoen.com/



ホームページ



instagram



facebook

編集 高島 健
梅谷 百合
鹿野ひろ子
漆原 慎

目の不自由なお年寄り専門の施設 自生園 養護(盲)老人ホームのご紹介



[写真] 屋外庭園
庭園には遊歩道があり四季折々の花の香りや玉砂利を踏む音を楽しめます

人は情報のほとんどを目に頼っています

私たちは、目、耳、皮膚などの感覚器官から得た情報をもとに生きていますが、特に目からは必要な情報の8～9割を得ているといわれ、視覚を失うことが大きなハンディキャップになります。
視覚障がい者は見えないながらも残された感覚器官を活用し、懸命に生活しています。

自生園 養護(盲)老人ホームのご紹介

- ・石川県唯一の目の不自由な方のための養護施設(1981年開設)
- ・対象は視覚障がい者または聴覚障がい者
- ・定員50名(全室個室)

※養護老人ホームとは、経済的理由や環境的理由等で、ご家庭での生活が困難と思われるご高齢の方が入所できる措置施設です。



自生園養護(盲)老人ホーム
施設長 福田 武

自生園養護(盲)老人ホームの運営方針

安心・安全への配慮はもちろん「自生園に入居してよかった」と思ってもらえるよう、視覚障がい者の気持ちを理解し、その立場に立った支援を常に心がけています。

1 安心で信頼できるスタッフ

高齢視覚障がい者の「こころとからだ」を理解し、安心して生活してもらえるように支援しています

専門のスタッフが対応

「メンタルマップ」とは頭の中の地図のこと。入居者様の立場に寄り添えるようスタッフがアイマスクを着用し、メンタルマップ体験を行っています。



お一人おひとりを尊重

よりよい生活を過ごしていただけるよう本人の望む生活スタイルや、好みの食事、嗜好などにも配慮した対応を心がけています。



チームでサポート

医師、看護師、相談員、栄養士、支援員が連携して健康・生活面をサポートしています。



2 安全で過ごしやすい施設づくり

施設内は視覚に障がいがある方でも安全に生活するための工夫がされています

目が不自由でも安心して歩ける工夫

点字ブロック

階段の上り下り口などに設置されています。

点字つき手すり

館内の通路には手すりが設置され、ポイントに点字がついています。

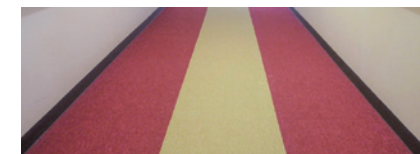


2色のカーペット

弱視の方にも廊下の幅がわかりやすく、歩く音も静かです。

誘導チャイム

入口などに取り付けられ現在位置を知ることができます。



全館Wi-Fi完備 AIスピーカー導入

自分の声でラジオやエアコンの操作ができるほか、インターネットで今日の天気を確認したり、好きな音楽を聴いたりなど、目が不自由な方にとって最適な機器です。



3 大切な仲間

同じハンデを持つ仲間同士だからこそ、お互いに理解し合い、やすらぎが得られます

仲間がいる大切さ

話をしたり、作業をしたり、一緒に生活する仲間がいるからこそやすらぎのある生活ができます。



食事会・ミニショッピング

「粋なお付き合い」と呼ばれる夕食やミニショッピングなど、みなさんが楽しめる機会をつくっています。



ボランティア活動

「クリーン作戦」としてみんなで協力し、バス停の清掃などを行います。



感謝の日と月参り

屋外庭園には慈眼視観世音菩薩を祀り、入居者のみなさんと一緒に、お亡くなりになられた方のご供養を毎月行っています。



視覚障がい者への接し方

- 初めて会うときは自分の名前を伝えて軽く握手しあいさつします。握手することで相手の体格がわかり親近感を持てます。スキンシップは大切です。
- 声には表情があります。できるだけ明るい声で接してください。
- 何かを伝えるときは、「ここ」「そこ」などの指示語は使わないようにするほか、ラジオ感覚で周りのようすを細かく丁寧に伝える努力をします。

Q & A

Q.施設に入りたい場合はどうしたらよいですか？

A.市外・県外からでも入所できますので、お住まいの市や町の福祉課や地域包括支援センター、在宅介護支援事業所のケアマネジャーにご相談ください。

見学・お泊り体験受付中!

まずはお気軽にお電話ください

TEL.0761-65-1800

担当：滝口まで